

## 令和元年度第10回政策会議概要

- 1 開催日時：令和元年11月21日（木）10：00～10：20
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり  
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

### 議題1 令和2年度人事異動方針について

#### ●後田課長【人事課】（資料1に基づき説明）

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画（仮称）」がスタートする令和2年度は、これまでの課題等への的確な対応とともに、新しい時代への取組にも果敢に挑戦していくことが求められる。令和2年度に向けた人事異動においては、高いコンプライアンス意識を持ちながら、時代の変化に的確に対応し、未来を切り拓くための取組にも、自ら考え果敢に挑戦できる人材の育成・活用を図るため、「意欲・能力・適性に応じた人事配置」、「人材育成を図る人事配置」、「ワーク・ライフ・マネジメントの推進に向けた人事配置」を3つの柱として進めていく。

（質疑等なし）

### 議題2 「三重県職員人づくり基本方針」改定等について

#### ●後田課長【人事課】（資料2-1～資料2-4に基づき説明）

「三重県職員人づくり基本方針」の改定については、職員からの意見、様々な場面での意見、三重県職員の現状をふまえてワーキングで議論していただき、5つの実践方策と3つの柱を中心とした報告書としてまとめた。

今後は、当該報告書について再度、各所属へ意見照会を行い、三重県職員人づくり基本方針の改定を行っていく予定である。

また、三重県職員のマイナンバーカードの取得推進について、2点お願いしたい。三重県の6月末時点のマイナンバーカードの取得率は、低い状況である。

1点目としては、「取得はしているが、アンケート調査の実施を知らなかった。」という声も聞いているので、現在調査中のアンケートへの回答の呼びかけをお願いしたい。2点目としては、部内職員の年度内取得についての呼びかけをお願いしたい。

#### ☆鈴木知事

「三重県職員人づくり基本方針」に関しては、ここに書かれている取組を一度に全部はできないので、時間軸や重要度等の切り口で優先順位をつけて進められるように、まとめてい

くこと。

各職場を廻っていて、「面談の機会はあるが、その中でちゃんと聞き取ってもらっていない。」との声も多く聞いた。面談の「質」をあげる工夫をして欲しい。

コンプライアンスについても、「原因分析が甘い。」や「原因分析の共有が甘い。」との声も聞いている。こちらも質の向上が必要。

マイナンバーカードの職員取得については、なぜ取得が少ないのか、「申請する時間がない」、「必要性を理解していない」など原因をしっかりと分析して対応すること。

### 議題3 内部統制に関する方針（中間案）について

#### ●佐藤課長【行財政改革推進課】（資料3に基づき説明）

内部統制に関する方針について、今年度中の公表に向け、中間案を11月定例会議で示す。

内部統制の導入により、リスクを認識し、そのリスクに備えていくことにより、コンプライアンスのさらなる推進を図る。推進部局を行財政改革推進課、評価部局を危機管理課が担い、各所属においては、コンプライアンスミーティング等の場で、リスクマネジメントシートを活用してリスク対応策を整備する。各所属において対応すべき共通リスク一覧は、過去の監査や出納検査などにおいて指摘の多い項目や三重県で実際に発生した事例などを中心に、優先的に取り組むべき30項目を選定した。

令和2年1月に総務部内で行う試行をふまえ、内部統制に関する方針の最終案を2月定例会議でお示しし、4月から整備、運用を開始する。直近では令和3年度に監査委員による審査意見を付して、評価報告書を議会へ提出し、公表する。

（質疑等なし）

### 議題4 三重県犯罪被害者等支援推進計画（仮称）について

#### ●山澤課長【くらし・交通安全課】（資料4に基づき説明）

今年4月に施行された「三重県犯罪被害者等支援条例」に基づき「三重県犯罪被害者等支援推進計画（仮称）」の策定を進め、最終案をとりまとめた。

関係部局からのご意見も踏まえており、今後、計画の推進についてご協力をよろしく願いたい。

☆大橋子ども・福祉部長：

DVや児童虐待が含まれているので、協力して頑張っていきたいと思う。全国的には同種の計画は、どのくらい策定されているのか。

●山澤課長

4 4 都道府県で策定されている。

議題5 「県民の声を受けて」公表分の概要について

●福永戦略企画部長（資料5に基づき説明）

10月16日及び11月1日に県Webで公表した「県民の声」だが、今回も職員に関する意見が4件ある。

各部局においては、再発防止に努めていただくようお願いする。

（質疑等なし）

以上